

カリキュラムツリー (科目の体系性)

国際食料情報学部		国際農業開発学科		1年次		2年次		3年次		4年次	
科目区分等		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
総合教育科目	導入科目	●東京農業大学入門 ●共通演習 ●情報基礎(一)	●情報基礎(二)	データサイエンス基礎(一)	データサイエンス基礎(二)						
	スポーツ関係科目	スポーツ・レクリエーション(一)	スポーツ・レクリエーション(二)								
	課題別科目	特別講義(一) 特別講義(二) 特別講義(三) 特別講義(四)									
	就職準備科目			キャリアデザイン(一)	キャリアデザイン(二)						
外国語科目	基礎英語科目・実用英語科目・初修外国語科目	●英語(一) 中国語(一) フランス語(一) スペイン語(一) ブラジル・ポルトガル語(一) インドネシア語(1) タイ語(一) 韓国朝鮮語(一)	●英語(二) 中国語(二) フランス語(二) スペイン語(二) ブラジル・ポルトガル語(二) インドネシア語(二) タイ語(二) 韓国朝鮮語(二)	●英語(三)	●英語(四)	▲実用英語(一) ▲実用英語(三)	▲実用英語(二) ▲実用英語(四)				
	国際的な場での活動に必要な語学やコミュニケーション能力の修得。										
専門教育科目	学科教養科目・専門共通科目等、学部学科において共通して学ぶ科目	▲環境倫理 ▲法学入門 ▲生物学 ▲化学	▲日本史 ▲文化人類学 ▲日本国憲法 ▲物理学 ▲地学	統計基礎	▲外国史 ▲地理学 ▲社会学	▲グローバル化時代の地誌 ▲持続可能性 ▲食料生産環境学 ▲経営情報論 ▲AIとスマート農業 ▲食料地理学	国際比較農業論 食品学 食農とメディア				
	熱帯生物生産分野 熱帯における作物生産・園芸生産の理論と技術に関する専門的な知識の修得。	●栽培学原論	●熱帯園芸学総論	●園芸学 熱帯野菜学 熱帯果樹学	Horticultural Science						
	熱帯農業環境分野 熱帯作物保護および農業環境科学の理論と技術に関する専門的な知識の修得。	●熱帯農業入門 ●農業環境科学総論	●熱帯作物学総論 ●熱帯作物保護学総論	熱帯食用作物学 農業昆虫学 作物病理学	作物育種学 野生動物管理学	Agricultural Scientific English for International Cooperation 熱帯動物生態学 熱帯農業微生物学					
	農業農村開発分野 農業開発経済学と農村社会学に関する専門的な知識の修得。	●農村開発入門	●農業経済学	国際農業協力論 ●農村社会学	●農業開発経済学	●国際農業経済論 ●農村開発社会学	●国際農業経済論 ●農村開発演習	Farmers and Consumers			
総合化科目 実験・実習・演習を通じた総合的かつ専門的な知識と技術の習得。	●農業総合実習	●農業専門実習 ファームステイ	●農学基礎実験	●農業開発実習	●農業開発実習 海外農業実習(一) 海外農業実習(二) 海外農業実習(三) 農学専門実験 ●卒業論文演習(一)	●卒業論文演習(二) 海外農業実習(三) ●卒業論文演習(三) ●卒業論文	●卒業論文演習(四) ●卒業論文	農村開発協力セミナー フィールド調査			

カリキュラムツリー (科目の体系性)

国際食料情報学部		食料環境経済学科		1年次		2年次		3年次		4年次	
科目区分等		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
総合教育科目	導入科目	●東京農業大学入門 ●共通演習 ●情報基礎(一)	●情報基礎(二)	データサイエンス基礎(一)	データサイエンス基礎(二)						
	スポーツ関係科目	スポーツ・レクリエーション(一)	スポーツ・レクリエーション(二)								
	課題別科目	特別講義(一) 特別講義(二) 特別講義(三) 特別講義(四)									
	就職準備科目			キャリアデザイン(一)	キャリアデザイン(二)						
外国語科目	基礎英語科目・実用英語科目・初級外国語科目 目的:異文化を理解し、国際的なコミュニケーション力を養う。 内容:英語をはじめとする外国語の学習により、異文化を理解し、国際的なコミュニケーションに必要な外国語運用の能力を高める。 到達目標:異文化を理解し、国際的なコミュニケーションができる外国語運用能力を有している。	●英語(一) フランス語(一) スペイン語(一) アラブ・ペルシア語(一) インドネシア語(一) タイ語(一) 韓国朝鮮語(一) 中国語(一)	●英語(二) フランス語(二) スペイン語(二) アラブ・ペルシア語(二) インドネシア語(二) タイ語(二) 韓国朝鮮語(二) 中国語(二)	●英語(三)	●英語(四)	▲実用英語(一) ▲実用英語(三)	▲実用英語(二) ▲実用英語(四)				
	学科教養科目・専門共通科目 実社会に必要な教養及び学部学科の専門分野に係る基礎的・共通的な知識の習得。	▲環境倫理 ▲法字入門 ▲生物学 ▲化学	▲日本史 ▲文化人類学 ▲日本国憲法 ▲物理学 ▲地学	▲外国史 ▲地理学 ▲社会学 統計基礎	▲グローバリ化時代の地誌 AIとスマート農業 持続可能社会論 食料生産環境学 食料地理学 経営情報論	▲国際比較農業論 食品学 食農とメディア					
専門教育科目	専門基礎科目 目的:学科の教育内容の全体像を理解し、専門分野の勉学のための基礎的学力を養う。 内容:経済学の基礎および食料・農業・環境の社会科学の側面に関する基礎的学習。 到達目標:学科の教育内容の全体像を理解し、専門分野の勉学のための基礎的学力を有している。	●基礎演習(一) ●ミクロ経済学(一) ▲企業経営論 ▲経済地理学 ▲農業政策論 ●地域社会経済論入門 商品開発実践論	●基礎演習(二) ミクロ経済学(二) ●消費行動論入門 ●フードシステム論入門 ●農業経済学入門 ▲食と農の社会学 ▲環境政策論	●基礎演習(三) ▲社会調査とデータ解析 ●食料経済学入門 ▲農業貿易論 ▲地域農業計画論 ▲農業経営発展論 ●環境経済学入門 行政学 農業史	マクロ経済学 ▲国際農業論 食品関係法	▲地域づくり論 ▲環境経済評価	▲農業思想論				
	ブランディングコース 目的:食料経済の川上から川下に至る過程におけるブランディングについて学ぶ。 内容:コース必修科目として、ブランディングに関わる6科目を履修し、その体系的な知識を得る。 到達目標:食とブランディングについて体系的な知識を有している。				●食品マーケティング論 ●農業経営学	●消費者行動論 ●地域資源と地域活性化	●実践・行動経済学 ●食品流通と地域ブランド				
	サステイナビリティコース 目的:産業・地域社会・環境との関係をふまえ、望ましい食のあり方について学ぶ。 内容:コース必修科目として、サステイナビリティに関わる6科目を履修し、その体系的な知識を得る。 到達目標:食とサステイナビリティについて体系的な知識を有している。				●食品ロス問題論 ●食品産業論	●資源経済学 ●協同組合とNPO	●サプライチェーン・マネジメント ●地域ガバナンス論				
	コース選択必修科目以外(演習・実習科目) 目的:学生主体の実践的な演習・実習を通じ、主体性を養う。 内容:アクティブラーニングや問題解決型学習の手法を取り入れた調査・研究活動や地域と共同のプロジェクト活動等を行う。 到達目標:学生自身が主体的に社会的課題を見つけて出し、その解決の手がかりを得るための調査・研究や活動を行うことができる。			特別演習(一) 山村再生演習(一)	特別演習(二) 山村再生演習(二)	フィールドリサーチ(一) 特別演習(三) 山村再生演習(三)	フィールドリサーチ(二) 特別演習(四) 山村再生演習(四)				
総合化科目 目的:少人数のゼミによる専門性の高い学習等により、食料・農業・環境の社会的課題に対する深い洞察力を養う。 内容:ゼミでの学習と現場での実習、卒業論文の作成により、専門性の高い学習を行う。 到達目標:食料・農業・環境の社会的課題に対する深い洞察力を持ち、学生にふさわしい調査能力・論述力を身につけている。				●専門演習(一)	●専門演習(二) ●フィールド研修	●専門演習(三)	●卒業論文演習(一) ●卒業論文	●卒業論文演習(二)			



カリキュラムツリー (科目の体系性)

国際食料情報学部		国際食農科学科							
科目区分等	1年次		2年次		3年次		4年次		
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	
総合教育科目	導入科目	●東京農業大学入門 ●共通演習 ●情報基礎(一)	●情報基礎(二)	データサイエンス基礎(一)	データサイエンス基礎(二)				
	スポーツ関係科目	スポーツ・レクリエーション(一)	スポーツ・レクリエーション(二)						
	課題別科目	特別講義(一) 特別講義(二) 特別講義(三) 特別講義(四)							
	就職準備科目			キャリアデザイン(一)	キャリアデザイン(二)				
外国語科目	基礎英語科目・実用英語科目・初修外国語科目 国際的な活動や情報の発信に必要な語学やコミュニケーション能力の習得。		●英語(一)	●英語(二)	●英語(三)	●英語(四)	▲実用英語(一) ▲実用英語(二) ▲実用英語(三) ▲実用英語(四)		
			中国語(一) 中国語(二) フランス語(一) フランス語(二) スペイン語(一) スペイン語(二) ブラジル・ポルトガル語(一) ブラジル・ポルトガル語(二) インドネシア語(一) インドネシア語(二) タイ語(一) タイ語(二) 韓国朝鮮語(一) 韓国朝鮮語(二)						
専門教育科目	学科教養科目・専門共通科目等、学部学科において共通して学ぶ科目 実社会に必要な教養及び学部学科の専門分野に係る基礎的・共通的な知識の習得。		▲環境倫理 ▲法学入門 ▲生物学 ▲化学	▲日本史 ▲文化人類学 ▲日本国憲法 ▲物理学 ▲地学	統計基礎	▲外国史 ▲地理学 ▲社会学	▲グローバル化時代の地誌 持続可能社会論 食料生産環境学 経営情報論 AIとスマート農業 食料地理学	国際比較農業論 食品学 食農とメディア	
	食農技術分野 農産物の生産技術を探求し、さらなる品質向上を目指すとともに、農産物の加工特性を生かした製品開発を通して食農環境の向上を追求するための、自然科学的アプローチの理論と方法の習得。	●栄養食品科学	●植物生産・生理学	●食農野菜学	●食農作物学	●食農基礎実験	●食品加工学	●食品機能学 ●食品安全評価実験および加工学	●国際食農商品戦略論
	食農社会分野 地域で受けつがれてきた伝統的な食農文化のさらなる価値を見だし、世界に向けて展開、発信することで日本の食文化や農業の新たな可能性を追求していくための社会科学的方法の理論と方法の習得。	●国際食農科学総論 ●農学概論	●食農教育と食生活論	●消費経済学 ●食と農の社会学	●食と農の歴史と文化 ●食農と協同組合	●食農経済学 ●食農政策法制論	●農業経営学 ●地域活性化論	●食農経営学 ●食農政策法制論 ●地域活性化論	●国際食農商品戦略論
総合化 実験・実習・演習を通じた総合的かつ専門的な知識と技術の習得。	●食農基礎実習 ●食農基礎演習(一) ●食農基礎演習(二)	●食農専門実習 ●食農専門演習(一) ●食農専門演習(二)	●食農ファームステイ	●食農フィールドスタディ	●卒業論文 ●国際食農科学演習(三) ●国際食農科学演習(四) 食農科学演習(一) 食農科学演習(二)				